

シラカンバ

アイヌ語名	レッタッタニ（白い樺皮のとれる木）
英名	Japanese White Birch
分類	ブナ科
特徴	木の生えていない場所にいち早く生えて、ほかの広葉樹に比べて成長も早く、また寿命が短く、あまり太くならない。
分布	北海道、本州中部以北の日当たりのよい所や山火跡地など
用途	庭木、公園、街路樹、材は器具材、パイプ材、割りばしに利用。道内ではカンバ類のおが粉をマイタケ、ナメコに使用

答え：○

シラカンバ樹液の含有成分の1つのキシランはガムでお馴染みのキシリトールの原料となる。また樹液は飲料としても販売され、美肌効果があるといわれている。